

決算書の読み方・活かし方

研修のねらい

経営活動の成果を表した決算書を的確に読み解くことは、財務面から**自社の経営について理解する上で重要な第一歩**です。

この研修では、決算書の仕組みや用語の意味、数字の流れなどを理解した上で、**決算書から経営体質や今後の課題などを読み取るポイント**について、事例決算書を交えて具体的に学びます。

研修のポイント

- ✓ 決算書の数字の意味について学びます。
- ✓ 決算書を通じて、経営状況を把握できます。
- ✓ 数字が苦手でも、学びやすい内容です。

研修期間

2025年 **【3日間 / 20時間】**
10/15(水) ~ 10/17(金)

対象者

管理者 / 新任管理者 等

- ・ 財務の基礎知識を学びたい方
 - ・ 自社の経営の現状を数字で把握したい方
- ※**経理・財務部門以外の方もご受講可能です**

定員 **20**名

受講料 **29,000**円(税込)

会場

中小企業大学校 人吉校

熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

月 日	時間	科 目	内 容
10/15 (水)	9:15- 9:30	オリエンテーション	
	9:30-12:00	決算書と財務の基礎	決算書を読む上で必ず理解しておきたい事項について学びます。 ・ 決算書の必要性と役割 ・ 決算書で使われる用語の意味 ・ 決算書ができるまでの流れ ・ 損益計算書と貸借対照表を読む
	13:00-17:30	事例で味わう 決算書の面白さ	各勘定科目の意味や企業活動の背景について、具体的な事例を交えて読み解いていきます。 ・ 決算書から読み取れる企業の戦略や背景の違い ・ 中小企業と大企業の決算書の違い ・ 利益と資金繰りの違い ・ キャッシュ・フロー計算書を読む
10/16 (木)	9:00-12:00		
10/17 (金)	13:00-17:00	決算書から読む 企業活動のヒント (演習)	事例決算書を題材に、実際の企業活動との連動をイメージしながら、業種や戦略による財務体質の違いや今後の課題、事業展開に関する意思決定の手がかりについて学びます。 ・ 企業体質と採算の考え方 ・ 収益力の検証と改善のヒント ・ 資金繰りの検証と改善のヒント
	9:00-12:00		
	13:00-16:00		
10/17 (金)	16:00-16:10	修了証書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



財務リスク研究所株式会社
代表取締役

横山 悟一 (よこやま ごいち)

会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を「財務リスク研究所」に変更。約10年にわたる研究を重ね、指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発。難解なバランスシートをわかりやすくするだけでなく、独自に開発した「財務与信格付けシステム」により、決算書の格付け、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。

著書に「3分間で決算書が読める!」(H&I)、「売上をあげる手段としての決算書の使い方」(総合法令出版)、「CREDIT GIRL ~決算書が語る危ない取引先。そして、粉飾~」(V2ソリューション)、「小さな会社のCFO」(日経BP社)、「新リーダーへ!これが会社の数字の読み方です」(実務教育出版)ほか多数。

